

2023年2月21日

報道関係各位

九州産業大学

スタンフォード大学 SPICE との連携教育プログラムの実施について

九州産業大学（以下九産大）とスタンフォード大学 SPICE*は、在福岡米国領事館の協力のもと、共同で世界的課題の解決を図るグローバル人材の育成を目指し、九州の大学では初めてとなる連携教育プログラムを実施します。

スタンフォード大学が展開する多文化理解教育プログラム（SPICE）を、本学向けプログラム「Stanford e-KyuSan-U」にアレンジして4月より開講するもので、スタンフォード大学 SPICE 担当講師やゲストスピーカーが、「多様性（Diversity）」「持続可能性（Sustainability）」「起業家精神（Entrepreneurship）」という3つのテーマについて、九産大生に英語でオンライン授業を実施します。

このプログラムを本学独自の全学横断型グローバル人材養成教育である「グローバル・リーダーシップ・プログラム」（GLP）の中に組み込み、さらに多角的、重層的な教育を実現することで、国際社会の最前線で活躍できる人材の育成における効果拡大が期待されます。

九産大は、この連携授業を通して、世界的課題の解決のためのイノベティブな力を有するグローバル人材を育成し、地域社会や国際社会の持続的な発展に貢献します。

*Stanford Program on International and Cross-Cultural Education

以 上

※「Stanford e-KyuSan-U」および関連するプログラムの詳細については、別紙をご覧ください。

スタンフォード大学 SPICE との連携教育プログラムの実施について

1. SPICE“Stanford e-KyuSan-U”について

(1)概要

SPICE はスタンフォード大学が世界の高校生及び大学生を対象に展開する多文化理解教育プログラム (Stanford Program on International and Cross-Cultural Education)である。1976年の開設以来、初等教育から高等教育までのカリキュラム開発、教員の専門性開発、遠隔学習コースの開発を行っており、Stanford e-Japan 活動をはじめとする日本に向けたプログラムも提供している。日本各地で実施されており、福岡県では高校生を対象とした SPICE“Stanford e-Fukuoka”が行われている。大学としては、今回本プログラムを実施する本学は、広島県公立大学法人に次ぐ2番目となる。

(2)授業内容

- ・授業で取り扱うテーマ: ①多様性(Diversity)
②持続可能性(Sustainability)
③起業家精神(Entrepreneurship)
- ・ゲストスピーカーによるトークや学生自身の調査によって知識を深め、問題を深掘りしてまとめ、意見交換や討論、プレゼンテーション等を行う。

(3)授業形態: 英語で行うオンラインプログラム

(4)担当インストラクター: 玉川 麻衣子氏(Maiko Tamagawa Bacha)

(5)受講人数: 20名(「グローバル・リーダーシップ・プログラム」の学生及び全学部から募集の希望者)

(6)期間: 2023年4月～11月(8カ月)に、月2回程度計10回実施

2. 「グローバル・リーダーシップ・プログラム」(GLP)について

社会のグローバル化に対応できる幅広い視野を持ち、国際社会の最前線で活躍できる人材の育成を目的に、2020年度からスタートした2年次後期から4年次前期までの2年間にわたる全学部横断型特別教育プログラム。国際的課題に強い興味を持ち、高い英語力と意欲を備えた学生を対象としており、包括的連携協定を締結した国連ハビタット福岡本部の専門官などによる国際関係やグローバルイシューに関する講義を通して、世界で活躍するために必要な実践力やリーダーシップを学ぶ。

3. イノベーション短期研修「ESI(Exploring Social Innovation)プログラム」への参加について

(1)概要

1963年にスタンフォード大学の卒業生により設立されたNPO法人「VIA」(Volunteers in Asia)が企画運営する“シリコンバレー体験プログラム”。毎年2月及び8月に実施。

(2)研修内容

スタンフォード大学やシリコンバレーでイノベーションに取り組むベンチャー企業を訪問して意見交換やワークショップを行い、起業家精神を体感するとともに、課題解決のための最先端のイノベーション思考やイノベティブな手法を学ぶ。

(3)定員: 20名(半数はアジア、残り半数は日本)。明治大学・立教大学・京都大学からの参加実績あり。

(4)参加人数: 本年度は本学から2名の学生が参加。

(5)期間: 2023年2月8日～2月18日(10日間)

(6)場所: 米国カリフォルニア州サンフランシスコ・シリコンバレー

(7)その他: 今後、「Stanford e-KyuSan-U」成績優秀者の本プログラムへの派遣を検討する。